

第7回世界水フォーラムについて

国土交通省 水管理・国土保全局
水資源部 水資源計画課

平成27年5月28日

第7回世界水フォーラムについて①

【第7回世界水フォーラム開催概要】

- 平成27年4月12日(日)～17日(金)、韓国(大邱市・慶州市)において第7回世界水フォーラムが開催。
- 世界水フォーラムとは、各国元首から一般市民まで、世界の水関係者が一同に会し、多様な水問題について議論する世界最大の水国際会議。第3回(2003年)を日本で開催。
- 今回は168カ国、40,996人※が参加。閣僚級会議には106名の代表者が出席。(※4月16日24時時点、主催者公表資料より)
- 太田国土交通大臣は海外で開催されるフォーラムに大臣として初めて出席し、世界水フォーラム閣僚円卓会議の共同議長を務めた。
- 次回(第8回)はブラジルで開催予定。

【主な参加者】

・サミット級参加者:韓国大統領他、トルクメニスタン、ハンガリー、エチオピア、タジキスタン、モロッコ、アラブ首長国連邦の元首級、モナコ大公、国連事務次長、OECD事務局長等

【日本の取組】

- ・水と災害に関するハイレベル・パネルにおける皇太子殿下のビデオメッセージ
- ・閣僚会議に国交大臣の出席
- ・水資源管理、下水道、水災害関係のセッション等の開催
- ・水エキスポに各省・企業・自治体に参加する日本パビリオンの出展 他

【スケジュール・構成】

会場	4月12日	4月13日	4月14日	4月15日	4月16日	4月17日
慶州市		閣僚級会議 日中韓大田会合 地方自治体プロセス	政治プロセス	議会プロセス		
		地域プロセス				
		市民フォーラム				
大邱市	開会式	テーマプロセス				閉会式
		科学&技術プロセス				
		エキスポ & フェア				



全体開会式



皇太子殿下のビデオメッセージ (宮内庁HPより)

第7回世界水フォーラムについて②

第7回世界水フォーラム閣僚会議の概要

- 【開催日】 4月13日(月) 9:10～12:30
- 【場 所】 大韓民国 慶州市 (現代ホテル)
- 【構 成】 ○ 政治プロセスの閣僚級会議は8つのテーマの円卓会議と全体会合で構成。
- 【概 要】 ○ 太田大臣は、「統合水資源管理」に関する閣僚円卓会議の議長を務めた。
- 会議は17カ国(うち11カ国は大臣級)と1国際機関が参加。

<議長> 日本、ナイジェリア

<参加国> ブラジル、カンボジア、ガボン、イラン、イスラエル、カザフスタン、ペルー、フィリピン、カタール、ロシア、サモア、トーゴ、チュニジア、アラブ首長国連邦、ウズベキスタン、UNSGAB(国連水と衛生に関する諮問委員会)

【共通認識】 参加国は、下記の認識を共有。

- 参加国の状況は、洪水、干ばつ、湖沼の消失、水とエネルギー問題など多様な水問題に直面している。問題解決のためには、水管理体制の確立、水情報と経験の共有、住民参加、流域連携が不可欠。
- 水は国家開発の中核を担うものであり、持続可能な開発の達成のために欠かすことができない資源であることから、各国の健全な水循環の形成に向け、国・現場レベル及び国際レベルで取り組む必要がある。



閣僚円卓会議で議長を務める太田大臣



閣僚会議開会式